

令和6年度 事業者・管理者・担当者研修会を開催しました

令和6年9月12日



本会主催で長野県及び(一社)長野県砂利碎石業協会の共催による令和6年度事業者・管理者・担当者研修会は、8月27日に長野市若里文化ホールで開催の後、8月28日に県上田合同庁舎、9月3日に松筑建設会館、9月5日に南信州飯田産業センター、9月12日に長野県建設業協会伊那支部の県内5か所で開催し、会員事業所から84名の参加がありました。

本研修会は、協会事業計画に基づくもので、会員事業所単独では実施が困難な研修を長野県担当部局のご支援をいただき例年実施しているものです。長野県の交通安全運動について長野県県民文化部から、労働災害の防止と労働安全衛生について労働基準監督署から、交通事故の防止について警察署からそれぞれ講義をいただきました。また、車両の点検整備や不正改造の防止等について長野運輸支局から資料の提供をいただき、本会から過積載の防止、コンプライアンスの重要性を説明する等、有意義な内容となりました。

本年度も、全国土木施工管理技士会連合会の継続研修制度(CPDS)の認定を受けた学習プログラムで、2ユニットが対象となりました。

大型ダンプカーの運転手不足や高齢化が懸念される中で、いわゆるダンプカー規制法の主旨にのっとり適正な安全運行を図る取り組みは益々需要となっています。研修を通じて地域社会の中で安全な運行を図る活動を推進している長野県ダンプカー協会への加入について是非ご検討をいただきたいと考えています。

※9月21日(土)から30日(月)まで、秋の全国交通安全運動が行われます。ドライバーは最善の注意を払うことが必要です。